



さんびょう 三錨

ほんき げんき こんき
本気に 元気に 根気よく
よっかいちしりつとみすはらしょうがっこう
四日市市立富洲原小学校
がっこう
学校だより NO. 15
れいわ
令和4年 7月 7日

とみすはらちくぎょうじとう さいかい ●富洲原地区行事等の再開

しんがた かんせんしょうたいさく とみすはらちく おこな まつ うんどうかい さくねんど
新型コロナウイルス感染症対策のために、富洲原地区で行われていた「祭り」や「運動会」が昨年度ま
では実施されていませんでした。子どもたちも行事がなくなり、残念がっていた…と聞きました。

こんねんど ちく やくいん たんとうしゃ かた かんせんたいさく こう じっし
今年度については、地区の役員さんや担当者の方たちから、「感染対策を講じたうえで実施する」との
れんらく おも ちいきぎょうじ じっしよてい い か
連絡をいただきました。主な地域行事の実施予定については以下のとおりです。

7月23日(土)	なつ 夏まつり 2022 in 富洲原
※日程はご確認ください	まつばらいしど まつ あまが す かいしど まつ とみだいき まつ 松原石取り祭り、天力須賀石取り祭り、富田一色けんか祭り
10月29日(土)	とみすはらちく ぶんかさい 富洲原地区 文化祭
10月30日(日)	だいうんどうかい よっかいち とみすはら大運動会 四日市ドーム



それぞれの案内も配付されます。詳細は、そちらをご覧ください。子どもたちが楽しみにしている行事
もあります。ご家庭にて相談いただき、ご参加ください。

がっこうしていぶっぴん みなお ●学校指定物品の見直しについて



よっかいちしり かくがっこう きょういくかつどう なか ほごしゃ ふたん ぶっぴんこうにゆうひ けいざいてき
四日市市の各学校では「教育活動の中で保護者に負担していただいている物品購入費(経済的な
負担)の軽減をはかれないか」と、毎年、見直しを行っています。中学校で使用している制服や体操服、
たいいくかん どう みなお とりくみ ひと
体育館シューズ等の見直しもその取組の一つです。

ほんこう このきょうざい つか ぎょうしゃ こうにゆう やす いえ つか
本校でも、「この教材を使うなら、こっちの業者で購入したほうが安いね。」「これだったら、家で使っ
ているものを持ってくるのでいいよね。」などと担任や担当教員が見直しをかけています。さらに、
がっこう あっせんぶっぴん けんぼん さいほう しゅうじ かん おおがたりょうはんてんとう
学校での斡旋物品(鍵盤ハーモニカや裁縫セット、習字セット…など)に関しても、「大型量販店等での
こうにゆう か れんらく こんねんど みずぎ かん じたく しょう かま
購入でも可」との連絡もしています。今年度からは、水着に関しても「自宅で使用しているものでも構わ
ない」とさせてもらいました。

こんご ほんぶやくいん うんえいいいん かたがた いけん き
今後も、PTA本部役員のみなさんやコミュニティスクール運営委員の方々のご意見も聞かせてもらい
ます。保護者のみなさまからも改善案等がありましたら、学期末の懇談会等の機会にお伝えください。

●教育アドバイザーから教職員も学んでいます。



本校では、「子どもたちに毎日授業を行うためには教職員も日々、研鑽を積んでいく必要がある」と考
えています。四日市市教育委員会だけでなく、三重県教育委員会からも来ていただき、教職員の
「強み」「弱み」をみてもらい、それをもとに“もっと良い授業をしよう”“子どもたちのためにわかりやすい
授業を行おう”と取り組んでいます。個々の教職員の経験年数等を考慮し教育アドバイザーに指導い
ただいていますので、学級によっては、週に 2度ほど教えていただいている教職員もいます。学級に
入って指導いただきます。あわせて、子どもたちへの声かけ等をいただくこともあります。ご理解ください。

●子どもたちの様子から

- ① 暑い日が続いています。前号の学校だよりでお伝えしたように、間隔がとれ、会話が少なければマス
クをはずすことができます。最初は、マスクをはずすことに躊躇していた子どもたちでしたが、少し
ずつ、「ここは、人がいないからはずそう」「あっ、ここにはたくさんの方がいるからマスクをはめよう」
と考えながら過ごしている姿をよく見かけます。保護者のみなさんに声をかけていただいている
おかげだと感謝しています。新型コロナウイルス感染症の再拡大も起きており、市内でも「学校閉鎖」
「学級閉鎖」という学校も複数校、出ています。熱中症とコロナ対策との両方の対策となりますが、
引き続き、お子さんへの声かけをお願いします。
- ② 先日、地域の方から「自転車に乗っていた小学生が交差点で飛び出して事故になりそうだった」との
連絡をいただきました。市内でも、小中学生の自転車での事故の増加がみられます。特に、富洲
原地区にはたくさんの交差点があります。交通量が多いところや時間帯もあります。大切な命です。
本日、子どもたちに各学級で指導しました。ご家庭でも一言、声をかけてください。
- ③ 各家庭にて小遣いについては金額や渡し方等についてちがいががあります。最近、いくつかの学年で
「〇〇をおごってもらった」「おごってあげた」「■■■円を友だちに貸した」「貸してもらった」「★★を
あの子に貸したのに戻ってこない」…という話が聞かれます。ものや金銭の貸し借りが大きなトラブル
につながってしまうことがあります。お金の使い方については、学校でも指導しました。各家庭でも、
“あれ、こんなもの今まで持っていなかったのに…”“貯金箱から急に現金が減っているぞ”など、気
づかれましたら、お子さんにたずねてください。お金の使い方についても家庭にてお話しください。